

基礎教養科目の教育内容とカリキュラム・ポリシー

- ・従来、「一般教育科目」と総称していた教養教育科目を本学社会福祉学部の教育方針及び学科ごとの人材養成の目的等に照らし、いっそう適合したものとなるように、充実させる。
- ・教養教育科目を目的別に次のように編成する。

基礎教育 後期中等教育から高等教育への円滑な接続と導入を目的とし、必修もしくは選択科目として設ける。

「キャリア演習」は小クラス(原則 25 人まで)単位のゼミナール形式もしくは合同授業の形式を用いて、大学での学びの基本や方法について学修すると共に、個々の希望するキャリア形成のための知識と興味、意欲の向上を促進する。

「文章表現の技術」は学生が日々努力の中で大学教育レベルの言葉や文章の表現能力を發揮していけるようにすることを目標としている。

「医療と福祉のあゆみ(人物にみる歴史)」、「医学概論」は医療福祉大学として、また社会福祉学部としての専門教育への導入的役割をもっている。

「健康と運動の科学」は、生涯にわたる健康づくりと運動・スポーツの意義、そして青春期の心身の養い方等について科学的理解を深める。

総合教養 人と自然そして社会に関する学問を学生個々の幅広い選択において学修することを目的とする。

情報と言語 情報リテラシーに対応する科目を学年進行(1年次、2年次)において設ける。国際性豊かに教育を行うという本学の教育目的に鑑みて語学を4カ国語から選択が可能なように設けると共に、英国・韓国等への研修へと、アドバンテージできるように充実を図る。また、留学生用に「日本語」と「日本事情」教育を設け、高等教育に対応できる日本語能力の獲得を図る。

健康と運動 運動・スポーツについて、いくつかのメニュー・メソッドから選択できるように実技体育「生涯スポーツ」をここに位置づけている。

教養教育科目の構成

基礎教育 キャリア演習Ⅰ(1年次 2単位必修) キャリア演習Ⅱ(1年次 2単位必修)
医療と福祉のあゆみ(1年次 2単位必修) 医学概論(1年次 2単位必修)
健康と運動の科学(1年次 2単位選択) 文章表現の技術(1年次 2単位必修)

教養教育

総合教養 心理学Ⅰ(1年次 2単位選択) 心理学Ⅱ(1年次 2単位選択)
社会学Ⅰ(2年次 2単位選択) 社会学Ⅱ(2年次 2単位選択)
法学Ⅰ(日本国憲法を含む)(1年次 2単位選択) 法学Ⅱ(1年次 2単位選択)
政治学Ⅰ(1年次 2単位選択) 政治学Ⅱ(1年次 2単位選択)
経済学Ⅰ(1年次 2単位選択) 経済学Ⅱ(1年次 2単位選択)
倫理学Ⅰ(1年次 2単位選択) 倫理学Ⅱ(1年次 2単位選択)
日本史Ⅰ(1年次 2単位選択) 日本史Ⅱ(1年次 2単位選択)
外国史Ⅰ(2年次 2単位選択) 外国史Ⅱ(2年次 2単位選択)
生物学Ⅰ(1年次 2単位選択) 生物学Ⅱ(1年次 2単位選択)
化学Ⅰ(2年次 2単位選択) 化学Ⅱ(2年次 2単位選択)

情報と言語 マルチメディア演習 A (1 年次 2 単位選択)
マルチメディア演習 B (2 年次 2 単位選択)
英語表現法 I (1 年次 2 単位選択) 英語表現法 II (1 年次 2 単位選択)
韓国語表現法 I (1 年次 2 単位選択) 韓国語表現法 II (1 年次 2 単位選択)

中国語表現法 I (2 年次 2 単位選択) 中国語表現法 II (2 年次 2 単位選択)
フランス語表現法 I (2 年次 2 単位選択) フランス語表現法 II (2 年次 2 単位選択)
ROSE (1 年次 4 単位自由)

日本語 I (1 年次留学生 2 単位選択) 日本語 II (1 年次留学生 2 単位選択)
日本事情 I (1 年次留学生 2 単位選択) 日本事情 II (1 年次利留学生 2 単位選択)

健康と運動 生涯スポーツ I (1 年次 2 単位選択) 生涯スポーツ II (1 年次 2 単位選択)